

器官制御医学講座／泌尿器科学分野 附属病院／泌尿器科

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	横山 修	平成14年5月- 平成18年7月-(平成27 年4月-現職)
准教授	伊藤 秀明	平成5年5月-平成8年6 月、平成16年4月-(平 成27年3月-現職)
講師	青木 芳隆	平成28年6月-(平成31 年4月-現職)
講師	福島 正人	平成17年4月-平成20年 3月、平成22年4月-平 成24年3月、平成24年8 月-平成26年9月、平成 30年4月-(平成30年4月 -現職)
助教	土山 克樹	平成18年4月-平成21年 3月、平成23年4月-平 成25年1月、平成25年4 月-(平成26年10月-現 職)
助教	多賀 峰克	平成19年4月-平成22年 3月、平成24年4月-(平 成28年4月-現職)
助教	関 雅也	平成19年4月-平成22年 3月、平成24年4月-平 成27年3月、平成28年5 月-(平成29年4月-現 職)
助教	稲村 聡	平成23年4月-平成26年 3月、平成28年4月-(平 成31年4月-現職)

2. 研究概要

研究概要

当領域は以下の研究部門による研究を継続実施している。

- 1) 尿路性器悪性腫瘍部門
- 2) 腎臓部門
- 3) 下部尿路機能部門
- 4) 性機能部門
- 5) 排尿ケア部門
- 1) 尿路性器悪性腫瘍部門

1-1) 尿路上皮がんに関する研究では、糖鎖である硫酸化シアリルルイスX (sLeX)が膀胱尿路上皮癌細胞に発現し、血管内皮細胞に発現するE-セレクトインとの結合能を有することを明らかにした。これは硫酸化sLeXを発現する循環細胞が血管内皮と接着し癌の転移に関与する可能性が示唆された。一方、膀胱間質に糖鎖である硫酸化シアリルルイスX (sLeX)を発現するHEV様血管が誘導されていることが明らかになった。一部は腫瘍細胞の近傍に位置しリンパ球の浸潤を伴っていた。リンパ球の中には細胞障害性Tリンパ球も含まれており、腫瘍免疫に関与している可能性がある。またシアリルルイス抗原は膀胱癌以外にも腎癌や上部尿路癌、前立腺癌など他の泌尿器科癌でも発現することが報告されている。前立腺癌や腎癌においても同様に糖鎖マーカーの有用性を検証した。

1-2) すべての糖鎖は血管内皮細胞に発現するE-セレクトインとの接着能を有し転移に関与することが示唆されている。糖鎖の足場蛋白の一つとされるMUC1蛋白の発現も糖鎖発現に関連しており、その足場蛋白の発現と糖鎖発現ひいては腫瘍細胞の悪性度/転移能に関して検討を行った。

1-3) 細胞死に関わるオートファジーの誘導が癌治療のストラテジーとして注目されている。一方でオートファジーは種々のストレスに対する細胞の防御反応ともなることが知られている。また、蛋白をコードしていないmicroRNA (miRNA)が、mRNAに干渉することで遺伝子発現を調整する働きを持つことが報告され癌治療への応用が期待されている。miRNAうちmiR-204が腎癌細胞においてオートファジーを誘導することが報告された。miR-204の発現制御によってオートファジーを誘導することが腎癌治療にどのような効果をもたらすのかを解明することが進行腎癌に対する治療の一助となると考えられ、研究を行っている。

2) 腎臓部門

家族内発生の先天性水腎症の原因遺伝子として分化制御因子Id2を中心に、その遺伝子変異解析を行った。

3) 下部尿路機能部門

3-1) メタボリック症候群モデルとしてOLETFラットを用いて、蓄尿障害発生メカニズムや、 β 3アゴニスト、phosphodiesterase 5 inhibitor (PDE5i)の作用メカニズムについて検討を行った。その結果、OLETFラットには膀胱血流障害が存在し、PDE5iはその血流障害を改善すること、また膀胱上皮由来のメデイエータであるATPの放出を抑制することで蓄尿障害を改善させる可能性があることを報告した。また前立腺血流障害もPDE5iは改善し前立腺重量の減少をもたらすことが解明された。そのメカニズムとして血流改善に伴い前立腺組織内の炎症性サイトカインの減少が増殖因子の低下を介して前立腺重量の減少を惹起した可能性があり、現在ELISAを用いて解析中である。

3-2) 心理ストレスによって増加する視床下部室傍核由来の副腎皮質刺激ホルモン放出因子 (CRF)に注目した。最近になりCRFの受容体が膀胱にも存在することが明らかとなっている。これまでストレス負荷ラット膀胱にもCRFが増加していることを報告したが、その生理的意義については不明であった。CRFは膀胱収縮自体には影響しないが、CRFR1を介してM3受容体に何らかのシグナルを出してムスカリン収縮を増強させることが解明された。またこれが蓄尿障害発生の一つの機序となっている可能性が示唆され、その結果をScientific Reportに投稿した。

3-3) 前立腺肥大症における炎症の果たす役割。前立腺肥大症において高内皮細胞静脈 (HEV) 様血管が炎症細胞浸潤に関与しているが、この血管数は下部尿路機能障害の臨床パラメーターとよく相関することをthe Prostateにて報告した。また、前立腺における炎症の起こっている位置と下部尿路閉塞の程度に相関があることをthe Prostateにて報告した。現在、炎症細胞のサブタイプの分布と数について、人工知能を搭載した最新の解析機器を使用して詳細な分析を行い、前立腺肥大症の病態の解明を進めている。また、蓄尿機能と血清CRP値が相関することが過去に報告されているが、我々は前立腺肥大症の組織を解析し、血清CRP値と尿路の炎症の程度が全

キーワード

- 1) 泌尿生殖器の腫瘍、糖鎖、オートファジー
- 2) 泌尿生殖器の疾患の治療、腎移植、分子メカニズム
- 3) 泌尿生殖器の疾患、下部尿路機能、メタボリック症候群、生活習慣病、過活動膀胱、ガイドライン
- 4) 泌尿生殖器の疾患、男性更年期障害、心理ストレス、性機能障害、下部尿路機能障害
- 5) 排尿自立指導、長期留置、感染、閉塞

業績年の進捗状況

特色等

- 1) 糖鎖マーカー、オートファジーに注目し、泌尿生殖器癌の研究を行っている。
- 2) 女性下部尿路症状診療ガイドライン、二分脊椎に伴う下部尿路機能障害の診療ガイドライン改訂版、夜間頻尿診療ガイドライン (第2版)の作成委員として、また間質性膀胱炎・膀胱痛症候群診療ガイドライン、脊髄損傷における下部尿路機能障害の診療ガイドラインの評価委員としても活動した。
- 3) 当部門の特色として性行動障害などの性機能障害を下部尿路機能障害、睡眠障害あるいは心理的ストレスとの関連からアプローチする手法で研究している。また、本邦ではまだ十分な調査が行われていない女性性機能に関する疫学調査も行っており、下部尿路症状との関連性も見出している。
- 4) 現在、寝たきり患者が増加している我が国においては、長期尿道カテーテル留置中の患者に起こるカテーテル閉塞は大きな問題となっている。常勤泌尿器科医がいない病院、施設において、その対処法、あるいは不必要なカテーテルを抜去する適切な方法には、まだ確立されたものはなく、大学と民間病院とが協力しながら行う画期的な取り組みである。

本学の理念との関係

超高齢化社会を迎え、泌尿器科疾患を有する患者も急増している。尿路性器悪性腫瘍に限らず下部尿路機能障害、性機能障害など QOL疾患に対しても世界的水準での研究・教育を推進し、地域・国・国際社会に貢献できる人材の育成と独創的な研究を行っている。特に産学官連携を推進し、広く社会に貢献していると自負している。

3. 研究実績

区分		総数	インパクトファクター (うち原著のみ)
		2019年分	2019年分
和文原著論文		1	—
英文論文	ファーストオーサー	7	10.666 (10.666)
	コレスポンディングオーサー	7	10.666 (10.666)
	その他	0	0 (0)
	合計	7	10.666 (10.666)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書 (分担執筆)

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文 (審査有)

- 1941001** Masaya Seki, Xin-Min Zha, So Inamura, Minekatsu Taga, Yosuke Matsuta, Yoshitaka Aoki, Hideaki Ito, Osamu Yokoyama: Role of corticotropin-releasing factor on bladder function in rats with psychological stress, SCIENTIFIC REPORTS, 9, 9828, 20190708, DOI: 10.1038/s41598-019-46267-9 (症例報告), #4.011
- 1941002** Katsuki Tsuchiyama, Yoshitaka Aoki, Hideaki Ito, Makoto Yoneda, Osamu Yokoyama: Neurogenic bladder associated with xeroderma pigmentosum type A: A case report and literature review, Urology Case Reports, 27, 100996, 201911, DOI: 10.1016/j.eucr.2019.100996 (症例報告)
- 1941003** Katsuki Tsuchiyama, Hideaki Ito, Masaya Seki, Kunihiro Inai, Osamu Yokoyama: Advanced bladder cancer with malignant psoriasis syndrome: A case report with a focus on physical findings and complications, Urology Case Reports, 26, 100958, 201909, DOI: 10.1016/j.eucr.2019.100958 (症例報告)
- 1941004** So Inamura, Hideaki Ito, Tomochika Shinagawa, Manami Tsutsumiuchi, Minekatsu Taga, Katsuki Tsuchiyama, Motohiro Kobayashi, Osamu Yokoyama: Serum C-reactive protein level is not associated with prostatic inflammation but with overactive detrusor in patients with benign prostatic hyperplasia, NeuroUrol Urodyn, 38(6), 1728-1736, 201908, DOI: 10.1002/nau.24051 (症例報告), #2.36
- 1941005** Inamura So, Ito H, Taga M, Tsuchiyama K, Hoshino H, Kobayashi M, Yokoyama O: Low-dose Docetaxel Enhanced the Anticancer Effect of Temsirolimus by Overcoming Autophagy in Prostate Cancer Cells, ANTICANCER RESEARCH, 39(10), 5417-5425, 201910, DOI: 10.21873/anticancer.13735, #1.935
- 1941006** Tomochika Shinagawa, Hideaki Ito, Yasuhiro Sakai, Shuji Mikami, Hideki Oe, Minetasu Taga, Osamu Yokoyama: Remarkable effect of presurgical nivolumab on originally inoperable papillary renal cell carcinoma with tumor thrombus in inferior vena cava, International Cancer Conference Journal, 8(4), 170-174, 201910, DOI: 10.1007/s13691-019-00379-1
- 1941007** Hideaki Ito, Yoshitaka Aoki, Hideki Oe, Minekatsu Taga, Katsuki Tsuchiyama, Osamu Yokoyama: Low and high body mass index values are associated with female nocturia, NeuroUrology and Urodynamics, 38(8), 2250-2254, 201911, DOI: 10.1002/nau.24126, #2.36

b. 原著論文 (審査無)

c. 原著論文 (総説)

d. その他研究等実績 (報告書を含む)

e. 国際会議論文

- 1941008** So Inamura, Hisato Kobayashi, Makoto Tanio, Manami Tsutsumiuchi, Minekatsu Taga, Katsuki Tsuchiyama, Yosuke Matsuta, Yoshitaka Aoki, Hideaki Ito, Osamu Yokoyama: Postoperative clinical parameters of patients with strong chronic prostatic inflammation in transurethral BPH surgery improved more than those without such inflammation, AUA2019, 20190503
- 1941009** Akiko Itoga, Ximin Zha, Yoshitaka Aoki, Yosuke Matsuta, Hideaki Ito, Osamu Yokoyama: Tadalafil improves the serum testosterone level and sexual dysfunction in a rat model of metabolic syndrome, 20190505
- 1941010** Aoki Y, Matsumoto C, Inamura S, Seki M, Taga M, Tsuchiyama K, Fukushima M, Matsuta Y, Ito H, Yokoyama O: Nocturia with or without urgency: Which is more associated with the components of metabolic syndrome? A cross-sectional study among Japanese men and women., ICS 2019, 20190904
- 1941011** Inamura S, Kobayashi H, Tsutsumiuchi M, Itoga A, Seki M, Taga M, Tsuchiyama K, Fukushima M, Aoki Y, Ito H, Yokoyama O: Smoking exacerbates lower urinary tract symptoms and chronic prostatic inflammation in patients with benign prostatic hyperplasia., ICS 2019, 20190906
- 1941012** Akino H, Ito H, Nagase K, Hattori T, Yokoyama O: An alpha 1-blocker inhibits non-voiding contractions and decreases the level of intravesical prostaglandin E2 in rats with partial bladder outlet obstruction, ICS2019, 20190905
- 1941013** Kato K, Takahashi S, Takei M, Yokoyama O, Gotoh M: A randomized, placebo-controlled, double-blind phase II study to assess the efficacy and safety of TAS-303 in female patients with stress urinary incontinence, ICS2019, 201909
- 1941014** Yoshida M, Takeda M, Gotoh M, Yokoyama O, Kakizaki H, Takahashi S, Masumori N, Nagai S, Hashimoto K, Minemura K: Efficacy of vibegron, a novel selective β_3 -adrenoreceptor agonist, on urgency urinary incontinence with overactive bladder: Post-hoc analysis of phase III study, ICS2019, 201909
- 1941015** Seki M, Zha XM, Inamura S, Taga M, Matsuta Y, Aoki Y, Ito H, Yokoyama O: Role of Corticotropin-Releasing Factor on Bladder Function in Rats with Psychological Stress, SCIENTIFIC REPORTS, 9, 9828, 20190708, DOI: 10.1038/s41598-019-46267-9, #4.011
- 1941016** So Inamura: Smoking Exacerbates Lower Urinary Tract Symptoms and Chronic Prostatic Inflammation in Patients with Benign Prostatic Hyperplasia, 39th Congress of the Societe Internationale d'Urologie(SIU), 20191017

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書 (分担執筆)

- 1941017** 青木 芳隆、堤内 真実: 排尿自立指導の実践-医師の立場から: 排尿障害ブラクティス, 31-36, 20190625, 978-4-7792-2273-3
- 1941018** 横山 修: 男性の頻尿は過活動膀胱と前立腺肥大によって起こり生活習慣病による動脈硬化で悪化: 健康365, 38-41, 20200216

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

1941019 横山 修、伊藤 秀明、青木 芳隆、福島 正人、土山 克樹、多賀 峰克、関 雅也、稲村 聡、小林 久人：メタボリック症候群と高齢者のLUTSとの関係について教えてください、Geriatric Medicine, 57(7), 703-708, 20190701

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

1941020 横山 修、伊藤 秀明、青木 芳隆：過活動膀胱の総論, Pharma Medica, 37(6), 9-14, 20190610

d. その他研究等実績（報告書を含む）

1941021 青木 芳隆：尿道留置カテーテル抜去バスを病院で導入 今後は地域医療連携での取り組みをめざす, 地域包括新時代, 11, 20-21, 20191201

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

1941022 So Inamura: Smoking Exacerbates Lower Urinary Tract Symptoms and Chronic Prostatic Inflammation in Patients with Benign Prostatic Hyperplasia, 39th Congress of the Societe Internationale d'Urologie(SIU), Athens(GRC), 20191017

1941023 Seki M,Zha XM, Inamura S,Taga M,Matsuta Y,Aoki Y,Ito H,Yokoyama O: Role of Corticotropin-Releasing Factor on Bladder Function in Rats with Psychological Stress, 39th Congress of the Societe Internationale d'Urologie(SIU), Athens(GRC), 20191017

1941024 Yoshida M,Takeda M,Gotoh M,Yokoyama O,Kakizaki H,Takahashi S,Masumori N,Nagai S,Hashimoto K,Minemura K: Efficacy of vibegron, a novel selective β 3-adrenoreceptor agonist, on urgency urinary incontinence with overactive bladder:Post-hoc analysis of phase III study, ICS 2019, Goteborg(SWE), 20190904

1941025 Kato K,Takahashi S,Takei M,Yokoyama O,Gotoh M: A randomized,placebo-controlled,double-blind phase II study to assess the efficacy and safety of TAS-303 in female patients with stress urinary incontinence, ICS 2019, Goteborg(SWE), 20190904

1941026 Akino H,Ito H,nagase K,Hattori T,Yokoyama O: An alpha 1-blocker inhibits non-voiding contractions and decreases the level of intravesical prostaglandin E2 in rats with partial bladder outlet obstruction, ICS 2019, Goteborg(SWE), 20190905

1941027 Inamura S,Kobayashi H,Tsutsumiuchi M,Itoga A,Seki M,Taga M,Tsuchiyama K,Fukushima M,Aoki Y,Ito H,Yokoyama O: Smoking exacerbates lower urinary tract symptoms and chronic prostatic inflammation in patients with benign prostatic hyperplasia., ICS 2019, Goteborg(SWE), 20190906

1941028 Aoki Y,Matsumoto C,Inamura S,Seki M,Taga M,Tsuchiyama K,Fukushima M,Matsuta Y,Ito H,Yokoyama O: Nocturia with or without urgency:Which is more associated with the components of metabolic syndrome?A cross-sectional study among Japanese men and women., ICS 2019, Goteborg(SWE), 20190904

d. 一般講演（ポスター）

1941029 Akiko Itoga,Ximmin Zha,Yoshitaka Aoki,Yosuke Matsuta,Hideaki Ito,Osamu Yokoyama: Tadalafil improves the serum testosterone level and sexual dysfunction in a rat model of metabolic syndrome, AUA2019, Chicago(USA), 20190505

1941030 So Inamura,Hisato Kobayashi,Makoto Tanio,Manami Tsutsumiuchi,Minnekatsu Taga,Katsuki Tsuchiyama,Yosuke Matsuta,Yoshitaka Aoki,Hideaki Ito,Osamu Yokoyama: Postoperative clinical parameters of patients with strong chronic prostatic inflammation in transurethral BPH surgery improved more than those without such inflammation, AUA2019, Chicago(USA), 20190503

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

1941031 Osamu Yokoyama: Silodosin-The Differential Effects of A Uro-selective Alpha Blocker, 2019 How to Treatment Male LUTS Better, 名古屋市, 20190419

1941032 関 雅也、査 新民、稲村 聡、松田 陽介、青木 芳隆、伊藤 秀明、横山 修：心理ストレスは膀胱CRF-muscarinic pathwayを介して蓄尿障害をもたらす, 第107回日本泌尿器科学会総会, 名古屋市, 20190418

b. シンポジスト・パネリスト等

1941033 福島 正人：LSCの標準化を目指した若手医師への教育, 第33回日本泌尿器内視鏡学会総会, 京都市, 20191123

1941034 稲村 聡：夜間頻尿の薬物療法, 第26回日本排尿機能学会, 墨田区, 20190912

1941035 横山 修：ボツリヌス毒素膀胱壁内注入治療, 第21回日本女性骨盤底医学会, 女性における難治性過活動膀胱の治療に挑む, 名古屋市, 20190720

1941036 稲村 聡、横山 修：前立腺の慢性炎症-組織学から臨床へ-, 第107回日本泌尿器科学会総会, 名古屋市, 20190419

c. 一般講演（口演）

1941037 伊藤 秀明：当科におけるT1腎腫瘍に対する術式の変遷と治療成績, 第33回日本泌尿器内視鏡学会総会, 京都市, 20191123

1941038 小林 久人、稲村 聡、土山 克樹、多賀 峰克、伊藤 秀明、横山 修：当院の腎癌におけるmicroRNA発現と臨床的検討, 日本泌尿器腫瘍学会第5回学術集会, 福岡市, 20191026

1941039 大江 秀樹、吉木 はつみ、査 新民、小林 久人、福島 正人、青木 芳隆、伊藤 秀明、横山 修：ラット腎臓における抗コリン薬を介した尿再吸収に関する検討, 第26回日本排尿機能学会, 墨田区, 20190912

1941040 横山 修、本田 正史、山西 友典、関口 由紀、藤井 健司、中山 高志、上野 昭和、茂木 貴央：日本人の過活動膀胱に対するボツリヌス療法の有効性及び安全性の検討-ランダム化二重盲検プラセボ対照試験, 第26回日本排尿機能学会, 墨田区, 20190912

1941041 青木 芳隆、福島 正人、関 雅也、堤内 真実、糸賀 明子、伊藤 秀明、横山 修：過活動膀胱と夜間頻尿の関係-住民健診受診者を対象とした横断的研究-, 第21回日本女性骨盤底医学会, OAB・SUI, 名古屋市, 20190720

業績一覧

- 1941042 青木 芳隆: 過活動膀胱とは、通常は頻尿と夜間頻尿を伴うのか?、第32回日本老年泌尿器科学会、学会賞口演4、旭川市、20190614
- 1941043 稲村 聡、関 雅也、多賀 峰克、土山 克樹、福島 正人、青木 芳隆、伊藤 秀明、横山 修: 加齢は排尿筋過活動の独立した関連因子である、第32回日本老年泌尿器科学会、学会賞口演4、旭川市、20190614
- 1941044 糸賀 明子、査 新民、青木 芳隆、松田 陽介、伊藤 秀明、横山 修: PDE-5阻害薬はメタボラットの血中テストステロン値を上昇させ、性行動を改善する、第107回日本泌尿器科学会総会、名古屋市、20190420
- 1941045 稲村 聡、小林 久人、谷尾 信、堤内 真実、多賀 峰克、土山 克樹、松田 陽介、青木 芳隆、伊藤 秀明、横山 修: 経尿道的前立腺切除術の切除率に着目した臨床パラメータの改善率に関する因子の検討、第107回日本泌尿器科学会総会、名古屋市、20190419
- d. 一般講演 (ポスター)
- 1941046 垣鏑 忠、村元 暁文、稲村 聡、福島 正人、青木 芳隆、伊藤 秀明、横山 修: 前立腺小線源療法後の前立腺癌再発と膀胱腫瘍の鑑別に苦慮した一例、第69回日本泌尿器科学会中部総会、大阪市、20191031
- 1941047 徐 元錫、土山 克樹、福島 正人、青木 芳隆、伊藤 秀明、横山 修: 当院での進行腎癌に対するNivolumab・Ipilimumab併用療法の初期経験、第69回日本泌尿器科学会中部総会、大阪市、20191101
- 1941048 谷尾 信、土山 克樹、小林 久人、福島 正人、青木 芳隆、伊藤 秀明、横山 修: 腎癌死亡症例の後方視的検討-進行期の腎癌治療に影響を与える因子の探索、第69回日本泌尿器科学会中部総会、大阪市、20191101
- 1941049 長瀬 桂子、伊藤 秀明、青木 芳隆、福島 正人、土山 克樹、多賀 峰克、関 雅也、稲村 聡、横山 修: 非ベンゾジアゼピン系睡眠薬は利尿モデルラットの尿量を減少させる、第26回日本排尿機能学会、墨田区、20190912
- 1941050 福島 正人、横山 修、伊藤 秀明、関 雅也、堤内 真実、糸賀 明子: 腹腔鏡下陰仙骨固定術に使用する各種メッシュの使用経験について、第21日本女性骨盤底医学会、LSC、名古屋市、20190720
- 1941051 小林 久人、堤内 真実、稲村 聡、関 雅也、多賀 峰克、土山 克樹、福島 正人、松田 陽介、青木 芳隆、伊藤 秀明、横山 修: 当院における下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎細胞癌の臨床的検討、第107回日本泌尿器科学会総会、名古屋市、20190418
- 1941052 土山 克樹、小林 久人、堤内 真実、松田 陽介、青木 芳隆、伊藤 秀明、横山 修: 進行前立腺癌に対する治療終了の意思決定と以後の緩和的治療の関連性、第107回日本泌尿器科学会総会、名古屋市、20190419
- 1941053 福島 正人、大江 秀樹、小林 久人、堤内 真実、稲村 聡、関 雅也、多賀 峰克、土山 克樹、松田 陽介、青木 芳隆、伊藤 秀明、横山 修: 射精管結石による血精液症に対し内視鏡手術により治療し得た症例、第107回日本泌尿器科学会総会、名古屋市、20190419
- 1941054 青木 芳隆、大内 みふか、高橋 由依、重田 美和、横井 悠加、井上 倫恵、渡邊 日香里、横山 剛志、若松 ひろ子、橋田 岳也、鈴木 重行、横山 修、吉田 正貴: 多職種チームによる学術集会での骨盤底筋トレーニングハンズオンセミナー開催の経験、第107回日本泌尿器科学会総会、名古屋市、20190420
- e. 一般講演
- f. その他
- 1941055 横山 修: 前立腺肥大症、新たな病態から治療に迫る、日本アンドロロジー学会第38回学術大会、イブニングセミナー2、大阪市、20190621
- 1941056 横山 修: 睡眠障害と夜間頻尿〜その治療も含めて〜、Tokyo Expert Urology Seminar、東京、20200124
- (3) 国内学会 (地方レベル)
- a. 招待・特別講演等
- b. シンポジスト・パネリスト等
- 1941057 松田 陽介、小林 忠博、横山 修: 高齢者におけるOAB/LUTS治療薬の至適選択(慢性炎症とのかかわりなど)、第69回日本泌尿器科学会中部総会、大阪市、20191102
- c. 一般講演 (口演)
- 1941058 嶋田 彩保子、多賀 峰克、大江 秀樹、福島 正人、青木 芳隆、伊藤 秀明、横山 修、伊藤 知美、今村 好章、長嶋 洋治、原田 桜子: 傍糸球体細胞腫の1例、第464回日本泌尿器科学会北陸地方会、金沢市、20190608
- 1941059 青木 芳隆、垣鏑 忠、徐 元錫、奥村 悦久、村元 暁文、谷尾 信、大江 秀樹、小林 久人、糸賀 明子、関 雅也、稲村 聡、多賀 峰克、土山 克樹、福島 正人、伊藤 秀明、横山 修: 夜間頻尿とメタボリック症候群との関係に尿意切迫感の影響する、第466回日本泌尿器科学会北陸地方会、金沢市、20191124
- 1941060 垣鏑 忠、小林 久人、関 雅也、多賀 峰克、伊藤 秀明、横山 修: 20歳未満の優先制度施行後の小児献腎移植北陸第一例目、第466回日本泌尿器科学会北陸地方会、金沢市、20191124
- 1941061 大江 秀樹、稲村 聡、小林 久人、糸賀 明子、関 雅也、多賀 峰克、土山 克樹、福島 正人、青木 芳隆、伊藤 秀明、横山 修: 前立腺肥大症患者に対する喫煙の影響、第465回日本泌尿器科学会北陸地方会、金沢市、20190921
- 1941062 徐 元錫、土山 克樹、福島 正人、青木 芳隆、伊藤 秀明、横山 修、米田 誠: 色素性乾皮症に関連した神経因性膀胱の1例、第465回日本泌尿器科学会北陸地方会、金沢市、20190921
- 1941063 土山 克樹、谷尾 信、小林 久人、福島 正人、青木 芳隆、伊藤 秀明、横山 修: 腎癌死亡症例の後方視的検討 -進行期の腎癌治療に影響を与える因子の探索-、第464回日本泌尿器科学会北陸地方会、臨床研究、金沢市、20190608
- d. 一般講演 (ポスター)
- 1941064 徐 元錫、黒川 哲之、横山 修: 鼠径ヘルニア術後に発症した精巣脂肪腫、第71回西日本泌尿器科学会総会、松江市、20191108、西日本泌尿器科 西日本泌尿器科学会総会特集号、81(増刊号)、188、20191020
- e. 一般講演
- 1941065 嶋田 彩保子、多賀 峰克、大江 秀樹、福島 正人、青木 芳隆、伊藤 秀明、横山 修、伊藤 知美、今村 好章、長嶋 洋治、原田 桜子: 傍糸球体細胞腫の1例、第464回日本泌尿器科学会北陸地方会、症例報告、金沢市、20190608
- f. その他
- (4) その他の研究会・集会
- a. 招待・特別講演等
- 1941066 横山 修: 難治性過活動膀胱治療のパラダイムシフト、GSK OAB Webinar、福井市、20200331
- 1941067 横山 修: 睡眠障害と夜間頻尿-肥満との関係性を中心として-、福井県泌尿器科医会2月例会、福井市、20200227
- 1941068 横山 修: フレイルと下部尿路機能障害〜夜間頻尿も含めて〜、OABセミナー in徳島、徳島市、20200213
- 1941069 横山 修: 生活習慣病と過活動膀胱〜病態と最新治療も含めて〜、浜松LUTS Now! 2020、浜松市、20200206

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

1941070

土山 克樹: 色素系乾皮症に関連した神経因性膀胱の1例, 第10回UDSフォーラム, 岐阜市, 20200215

1941071

糟野 健司、西川 雄大、西森 一久、横井 靖二、西川 翔、森田 紗由、小林 麻美子、福島 佐知子、三上 大輔、高橋 直生、木村 秀樹、岩野 正之、伊藤 秀明、多賀 峰克、小林 久人、秋野 裕信、横山 修、柿並 ありさ、鈴木 萌瑚、平井 凧咲: 19日間の移植腎機能発現遅延 (DGF) を呈したHBc抗体陽性脳死下献腎移植の1例, 第27回北陸腎疾患・血液浄化療法研究会, 献腎移植, 金沢市, 20191102

1941072

糟野 健司、西森 一久、西川 雄大、横井 靖二、西川 翔、森田 紗由、小林 麻美子、福島 佐知子、三上 大輔、高橋 直生、木村 秀樹、岩野 正之、伊藤 秀明、多賀 峰克、小林 久人、秋野 裕信、横山 修、柿並 ありさ、鈴木 萌瑚、平井 凧咲: 20歳未満の優先制度施行後の小児献腎移植北陸第一例目, 第27回北陸腎疾患・血液浄化療法研究会, 献腎移植, 金沢市, 20191102

1941073

谷尾 信、伊藤 秀明、小林 久人、稲村 聡、関 雅也、多賀 峰克、土山 克樹、福島 正人、青木 芳隆、横山 修: 当院における去勢抵抗性前立腺癌に対するエンザルタミドの治療成績, 第23回北陸腎泌尿器癌研究会, 金沢市, 20190921

1941074

青木 芳隆、糸賀 明子、横山 修、笹村 栄治、木村 知行: 排尿ケアにおける膀胱用超音波画像診断装置の有用性: 膀胱内尿量測定におけるカテーテル導尿との比較, 第32回北陸排尿障害研究会, 金沢市, 20190707

1941075

村元 暁文: アピラテロンの使用経験とCRPC治療プロトコールの検討, 福井県泌尿器科医会, 福井市, 20190620

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

1941076

垣鏑 忠、小林 久人、多賀 峰克、伊藤 秀明、横山 修: 20歳未満の優先制度施行後の小児献腎移植北陸第一例目, 第14回北陸腎移植検討会, 金沢市, 20191116

f. その他

(C) 特許等

区分	内容 (発明の名称)	発明者又は考案者

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研究費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間 (年度)	金額 (配分額)
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間 (年度)	金額 (配分額)
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	夜間多尿の新戦略: 膀胱における知覚C線維を介した尿吸収を目指して	大江 秀樹		2019	1300000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	microの解剖学的位置に注目した前立腺肥大症の炎症の病態の研究	稲村 聡		2019	1300000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	生活習慣病に伴う難治性LUTSの克服: 慢性炎症と組織リモデリングに着目して	関 雅也		2019	1170000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	神経可塑性の阻害を目標とした脊髄疾患由来排尿障害に対する新規治療ストラテジーの構築	山内 寛喜		2019	1950000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	微小乳頭型膀胱癌を用いたMUC1がPD-L1へ及ぼす影響	品川 友親		2019	1040000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	腎癌におけるmicroRNA-204によるオートファジー制御	伊藤 秀明		2019	910000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (B)	膀胱からの水再吸収、アクアポリン分子は夜間多尿の解決策と成り得るか	横山 修		2019	3640000
厚生労働省科学研究費補助金	難治性疾患等政策研究事業 (難治性疾患政策研究事業)	間質性膀胱炎の患者登録と診療ガイドラインに関する研究	横山 修		2019	0

(B) 奨学寄附金

受入件数	12
受入金額	8350000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
その他の研究会	主催者	第51回福井泌尿器科フォーラム	20200123	福井市
その他の研究会	主催者	第50回福井泌尿器科フォーラム	20191128	福井市
その他の研究会	主催者	第49回福井泌尿器科フォーラム	20190725	福井市

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本老年泌尿器科学会	理事 (理事)	横山 修
日本排尿機能学会	代議員 (代議員)	横山 修
日本泌尿器科学会	代議員 (代議員)	横山 修
日本排尿機能学会	理事長	横山 修
日本女性骨盤底医学会	理事 (理事)	横山 修
日本脊髄障害医学会	評議員	横山 修
日本老年泌尿器科学会	評議員 (評議員)	横山 修
日本Men's Health医学会	理事 (理事)	横山 修
日本アンドロロジー学会	評議員 (評議員)	横山 修
日本排尿機能学会	理事	横山 修

業績一覧

日本泌尿器内視鏡学会	代議員（代議員）	伊藤 秀明
日本内視鏡外科学会	一般会員	伊藤 秀明
日本Endourology・ESWL学会	一般会員	伊藤 秀明
日本癌治療学会	一般会員	伊藤 秀明
日本癌学会	一般会員	伊藤 秀明
日本泌尿器科学会	一般会員	伊藤 秀明
日本排尿機能学会	代議員	青木 芳隆
日本小児泌尿器科学会	一般会員	青木 芳隆
国際禁制学会	一般会員	青木 芳隆
日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	一般会員	青木 芳隆

(C) 座長

国内学会	学会名	氏名
一般講演（口演）	ペーパー発表1周年記念講演会in福井	青木 芳隆
一般講演（口演）	第1回ふくい排せつケア研究会	青木 芳隆
招待・特別講演等	Nagoya Shinshu Forum 2019	横山 修
招待・特別講演等	第71回西日本泌尿器科学会総会	横山 修
招待・特別講演等	ペーパー発表1周年記念講演会in福井	横山 修
招待・特別講演等	第1回ふくい排せつケア研究会	横山 修
招待・特別講演等	第16回夜間頻尿を考える会	横山 修
招待・特別講演等	第15回北陸泌尿器科疾患Year End Symposium	横山 修
一般講演（口演）	第33回日本泌尿器内視鏡学会総会	伊藤 秀明
シンポジウム等	第33回日本泌尿器内視鏡学会総会	横山 修
一般講演（口演）	第69回日本泌尿器科学会中部総会	伊藤 秀明
シンポジウム等	第69回日本泌尿器科学会中部総会	横山 修
一般講演（口演）	福井県泌尿器科医会10月例会	横山 修
招待・特別講演等	福井県泌尿器科医会9月例会	横山 修
一般講演（口演）	福井県泌尿器科医会9月例会	伊藤 秀明
シンポジウム等	第26回日本排尿機能学会	横山 修
招待・特別講演等	第26回日本排尿機能学会	横山 修
招待・特別講演等	福井県泌尿器科医会	横山 修
一般講演（口演）	福井県泌尿器科医会	伊藤 秀明
招待・特別講演等	第32回日本老年泌尿器科学会	横山 修
一般講演（口演）	第32回日本老年泌尿器科学会	青木 芳隆
招待・特別講演等	福井県泌尿器科医会5月例会	横山 修
一般講演（口演）	福井県泌尿器科医会5月例会	伊藤 秀明
一般講演（口演）	第107回日本泌尿器科学会総会	伊藤 秀明
シンポジウム等	第107回日本泌尿器科学会総会	横山 修
一般講演（口演）	第50回福井泌尿器科フォーラム	福島 正人
招待・特別講演等	第49回福井泌尿器科フォーラム	伊藤 秀明

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長（主査）・委員	氏名

(E) その他